

投与開始基準

初回基準	PS0～2、好中球数1500/mm ³ 以上、血小板数100000/mm ³ 以上、T-Bil 2mg/dL以下、AST/ALT 2.5×ULN以下、血清クレアチニン値 2.0mg/dL以下
2クール目以降基準	G2以上の毒性が発現していないこと、好中球数1000/mm ³ 以上、血小板数75000/mm ³ 以上

減量・中止基準

3薬剤				
副作用	程度	対処法		
		シクロfosファミド	エトポシド	シタラビン
血液毒性	好中球数1000/mm ³ 未満かつ血小板数75000-100000/mm ³	25%減量	25%減量	25%減量
腎機能障害	①血清クレアチニン値1.6～1.9mg/dLまたは基準値から0.5～1.2mg/dL増加した場合	-	-	50%減量
	②血清クレアチニン値2mg/dL以上または基準値から1.3mg/dL増加した場合	-	-	休薬し、①まで回復後50%減量で再開